

河川文化次世代継承プロジェクト

～ 飯田 重祐氏に学ぶ キャスティングアユの世界 ～

6月1日（月）

「安全装備」

身の回りの装備

(1) 軽快さ

秋田県のアユ釣り解禁は7月1日（水）です。

この釣りは夏の日中に行うため、講師の飯田氏も涼しい服装です。

帽子と長袖上衣（または半袖+アームカバー）が主流です。

(2) 足まわり

キャストイング・アユの釣りは川に入って釣ることが殆どです。

溪流の川底は、岩や砂利、砂や倒木などがあり、複雑でコケが生えていて滑ります。

そのため、安全面での最優先は「足まわり」です。

講師の飯田氏は、ウェーディングシューズ（河川専用靴）（注）ゲータースタイルです。

注）ゲータースタイル：足から膝上まで一体型クロロブレン素材の保護ソックスを着用するスタイル

安全上大事なことは、「フェルト・ピン」か「フェルト」底の靴や洞長靴であること。

参加の際は、安全管理上、必ずフェルト・ピンかフェルト底の靴・洞長靴を履いてください。

(3) その他 安全装備

河川内転倒時の万が一を考えると、「ライフジャケット（救命胴衣）」着用が望ましいです。

「遊漁券」

アユは、漁業協同組合がお金をかけて放流し、資源を確保しています。

そのため、釣りをする際は「遊漁券」を購入する必要があります。

子吉川漁業協同組合のアユ釣り1日券は、釣る前の事前購入で1500円です。

今回の事業は、参加料にアユ釣り1日分の「遊漁券」料金を含みます。

遊漁券の購入は、漁業協同組合の資源保護事業の資金となります。

本日、6月1日（月）申込開始ですが、すでに他県を含む複数のお申し込みを頂戴しました。
今後、6月8日（月）、6月15日（月）、7月1日（水）の三回、申込状況をお知らせします。
皆様のお申し込みをお待ちしています。

